

令和3年（2021年）10月15日

西宮市政記者クラブ 各位

新型コロナワクチンの廃棄について

にしきた接種会場において、新型コロナワクチンを廃棄する事案が発生しましたので報告します。貴重なワクチンを無駄にしてしまうことになりまして、申し訳ございませんでした。

1. 概要

にしきた接種会場で使用予定であった武田／モデルナ社製ワクチンを同会場の保冷庫で保管していたところ、10月14日に庫内の温度が上昇していたため、使用不能となり、25バイアル（250回分）を廃棄しました。なお、当日の接種については別途保管していたワクチンを使用しましたので、影響は生じておりません。

2. 経緯

10月14日15時頃、16時30分からの接種開始に備え、にしきた接種会場に出勤した市職員が保冷庫の温度確認を行った際、保冷庫と蓄電池が停止していることを発見しました。

前日の接種終了後に点検した際には異常がなく、庫内の温度は3～4℃で推移していましたが、庫内の温度管理の記録を確認したところ、10月14日2時頃から徐々に温度が上昇し、同日2時30分頃に8℃を超えていました。武田／モデルナ社製ワクチンの8～25℃での保存期間は最長12時間であり、15時頃に気が付いた時点では既に12時間を経過していたため、保管していた25バイアル（250回分）のワクチンが使用不能となり、廃棄することになりました。

3. 市の対応

当日の接種は別途保管していたワクチンを使用したため、影響は生じておりません。また、今後の接種についても現在の予約状況によりますと影響は生じない見込みです。

なお、庫内の温度上昇の原因について、保冷庫は電源に接続し直したところ正常に作動したため、現在蓄電池の販売業者に確認を依頼しているところです。

お問合せ先

健康福祉局 保健所 新型コロナワクチン接種課 担当：園田・池田 電話：0798-35-5064